



ALSO プロバイダーコース

～悠久の島 隠岐の島コース～

Advanced Life Support in Obstetrics (ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。またプライマリケア医だけでなく産婦人科の研修医を対象とした訓練でもある。

1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案した。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians (AAFP - 米国家家庭医学会) によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられている。また米国の家庭医レジデンシープログラムの内、78%がALSOをプログラムに導入している。さらにALSOコースは世界的に普及活動が行われており、2009年現在までに、50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上がALSOコースを完了した。

コースは、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップである。筆記試験とマネキンによる実技試験（メガデリバリー）がコースに含まれている。ALSOはLDRにおける産科の救急的対処を強調しているが、その他に出産前のリスク評価、妊娠初期の性器出血、患者-医師関係、出産危機における両親のサポート、そして医療過誤リスクの減少といったテーマも含まれている。プロバイダーコースは二日間。重要レクチャーは妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、分娩後大出血、早産、前期破水、妊婦の蘇生法、そしてマタニティケアにおける安全性の8つ。少人数グループによる重要ワークショップは肩甲難産、胎位・胎向異常、鉗子と吸引、分娩中の胎児監視、重要な症例の5つ。オプション・ワークショップ：会陰縫合、帝王切開、超音波検査、出産危機における両親への対処、そして新生児蘇生の5つ。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができる。

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、2000名以上がALSOコースを修了した。参加者は産婦人科医、プライマリケア医、研修医、救急医、助産師、そして医学部生などであり、現在あるいは近未来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加している。産科救急医療は、産婦人科医だけではすでに成り立たない状況になりつつあることは周知の事実である。日本全国のすべての地域でできるかぎり同じレベルの産科医療を維持するには、産科医療に関わりたいという志を持った人たちをトレーニングする場を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要がある。まさにその足がかりとなるトレーニングコースがALSOであり、今後日本で普及していくことを願ってやまない。

セミナー：ALSO プロバイダーコース

主催：隠岐広域連合立隠岐病院(島根県隠岐郡隠岐の島町城北町 355)

共催：公益社団法人地域医療振興協会 島根県

開催場所：隠岐広域連合立隠岐病院(島根県隠岐郡隠岐の島町城北町 355)

日時：平成 25 年 10 月 13 日(日)8:00～18:30、14(日)8:00～13:00(予定)

費用：30,000 円(予定)

募集受講定員：10 名程度(予定)

担当：隠岐病院 産婦人科 加藤一朗

申込方法：お名前、職種、所属、連絡先(携帯電話、PC の E-mail) を明記の上、

E-mail：machokato@oki-hospital.com までお申し込み下さい。

8 月 20 日午前 8 時より受付開始です。

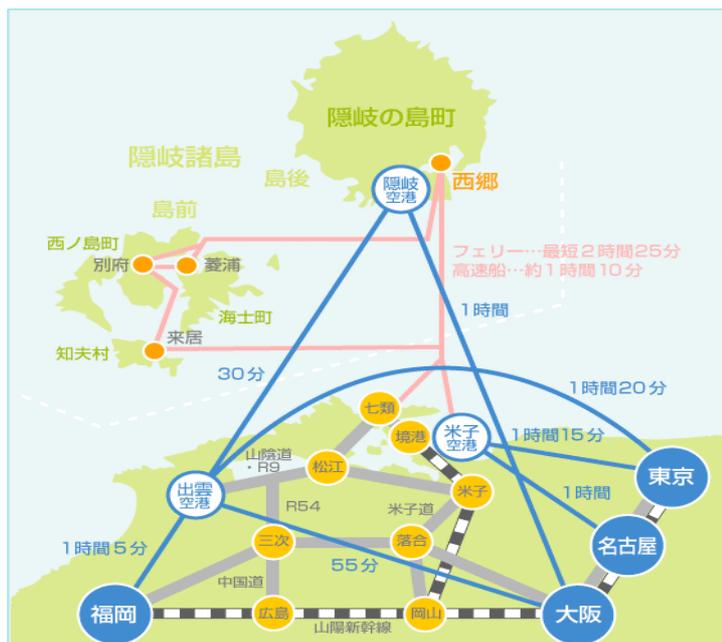
*** 定員に達しましたので申込受付は終了いたしました。 ***

備考：10 月 12 日(土)13:00～16:00 同会場において、日本周産期・新生児医学会公認
新生児蘇生法「一次」コースを開催予定(受講料 5000 円(予定))です。受講希
望の方はあわせて申し込み下さい。

コーススケジュール(予定)

13 日	8:00～8:50	オープニング・妊婦ケアにおける安全性	写真撮影・WS・講義
	9:00～9:30	妊娠後期の性器出血	講義
	9:30～10:50	分娩時胎児監視と症例	講義・症例検討
	11:00～12:20	補助経膈分娩(吸引分娩)	講義・WS
	12:20～13:00	難産	講義(ランチョン)
	13:00～14:20	肩甲難産	講義・WS
	14:30～15:40	産後大出血	講義・WS
	15:50～16:20	妊娠初期の合併症	講義
	16:20～16:50	超音波検査	講義
	17:00～17:40	会陰縫合	講義・WS
	17:50～18:30	妊婦の蘇生	講義・WS
14 日	8:00～8:30	早産と前期破水	講義
	8:30～9:30	胎位・胎向異常	講義・WS
	9:40～10:50	内科的合併症と症例	講義・症例検討
	11:00～13:00	筆記テスト・実技テスト	

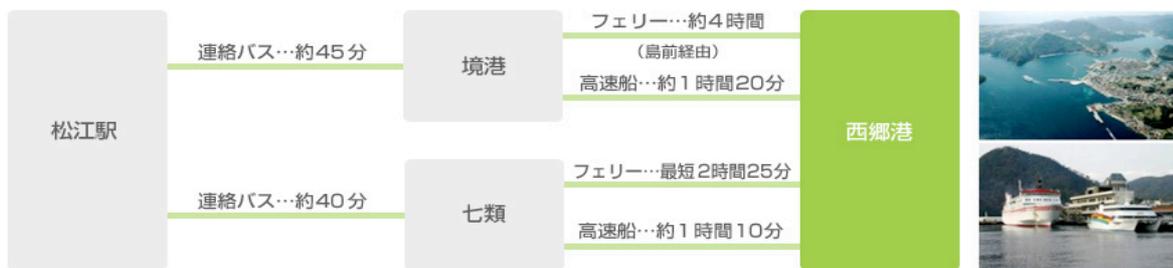
交通・宿泊案内



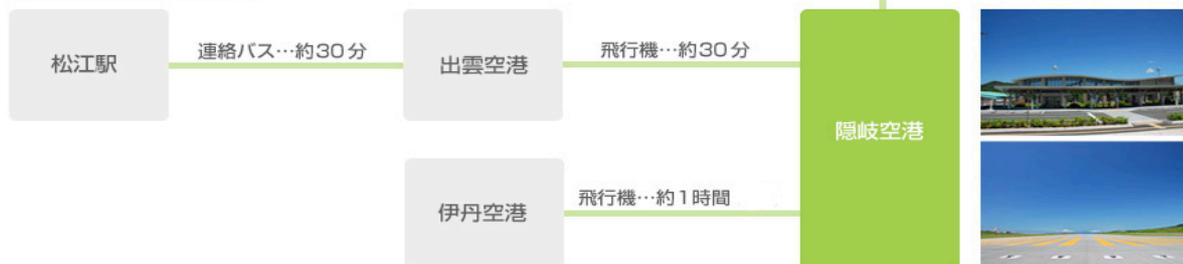
隠岐の島へは
大阪伊丹空港から1時間。
境港、七類からのフェリーなら最短2時間25分、
高速船なら約1時間10分！



船を利用される場合（隠岐汽船）



飛行機を利用される場合



会場の隠岐病院は西郷港、隠岐空港からタクシーで約10分

10月12日(土) 飛行機：出雲 11:35→隠岐 12:05 伊丹 13:55→隠岐 14:50
 フェリー：七類 9:00→西郷港 11:25 境港 14:25→西郷港 18:30
 高速船：境港 11:40→西郷港 13:07 七類 15:40→西郷港 16:52

10月14日(月) 飛行機：隠岐 15:15→伊丹 16:10 フェリー：西郷港 15:10→七類 17:35

★高速船は海上時化の際に欠航となるためフェリー（予約不要）がお勧めです

宿泊の案内→隠岐の島観光協会 HP：<http://oki-dougo.info/>